



本メールマガジンは山梨大学 新技術情報クラブ会員の皆様へ最新情報をお知らせする目的で配信しております。メール配信を希望されない方は、「配信停止」とお書きの上、ご返信ください。

コーディネータコラム

社会連携・知財管理センター
副センター長・統括コーディネータ 還田 隆

本日 10 日に学内掲示板に掲載されたホットな情報です。

<https://www.yamanashi.ac.jp/31255>

会員様にはご存じの方も多いかと思いますが、工学部ものづくり教育実践センター牧野先生とメカトロニクス学科西崎先生は、すでに多くの電子工作やメカトロ雑誌等への執筆を成されておりますが、この記事の中で「AI ロボットコンテストHP」のバナー

<https://www.airobocon.com/>

をクリックして頂きますと、NHK エンタープライズ社の紹介記事にアクセスできます。山梨大学が監修という形になっております。

ご存じの通り山梨大学には付属の学校がありまして、

- ・教育学部附属幼稚園
- ・教育学部附属特別支援学校
- ・教育学部附属小学校
- ・教育学部附属中学校

があります。お気づきの通り大学直属ではなく教育部に属することから、教育学の研究施設の位置づけも兼ねておりますので、時代ごとに変化している教育環境をいち早く実践していくことを可能としております。

附属小中学校では、いち早く 10 年程前よりパソコンに馴れるための授業をしております。また附属小中学校の教諭には熱心な方もおられまして、牧野先生たちはこの先生がたと協力してロボコンへの学生参加を支援しております。

最近ではこのようなデジタル教育に関するビジネスに着目している企業も多くあるようでして、問い合わせ等も増えてきております。是非会員の皆様におかれましても、もしご興味がありましたら研究者にお繋ぎいたしますので、御連絡頂ければと思います。

続いて、客員教授就任の話題を提供いたします。

4 月 8 日（木）に甲府キャンパスにおいて潮尚之氏（客員教授）による学長招待特別講演会が開催されました。私も聴講いたしました。シリコンバレーにおけるイノベーションや創業の事例を援用して山梨大学での可能性を伺いました。

<https://www.yamanashi.ac.jp/30546>

最近では機械工学科の岡澤先生の創業があり、山梨大学認定の大学発ベンチャー制度が本格的にスタートしたところです。

<https://www.yamanashi.ac.jp/wp->

初期的には皆様の企業傘下でアプローチして事業が進んだ段階にて分社化していくという事も創業の一つの形ですので、ぜひいろいろご検討いただきまして、大学を上手にお使いいただければと思います。その際には、ご協力させていただきます。

潮客員教授はNEDO支援やシリコンバレー企業とのリンクご支援などが出来るとのことで、ご活用いただくのも良いかと存じます。お問い合わせを待ちしております。

インフォメーション 目次

- 01： セミナー情報 (1 件)
 - 02： 助成事業および公募情報 (9 件)
 - 03： 特許出願情報 (1 件)
 - 04： 事務局からのお知らせ
-



- 01 セミナー情報 (1 件)
-

◆【甲府商工会議所】IT 導入補助金 2021 活用セミナー

IT 導入補助金とは、サービス等生産性向上を目的として、中小企業・自営業のみなさまが IT ツール導入に活用頂ける補助制度です。本セミナーは、IT 導入補助金を活用して IT ツール【ソフトウェア・サービス等】の導入をご検討されている事業者様を対象としたセミナーです。各種 IT ツールのご紹介に加え申請手付きの方法や、補助金を獲得する為の注意点やポイントについてご説明致します。

日時：令和3年6月7日(月) 13:30~15:00
会場：甲府商工会議所 ※オンライン(Zoom 参加も可能)

詳しくは下記 URL よりご覧ください。
<https://kofucci.or.jp/seminar/20210607/>



- 02 助成事業および公募情報 (9 件)
-

◆【JST】A-STEP 研究成果最適展開支援プログラム 公募実施中

令和3年度公募においては、産学共同(本格型)・企業主体にて、with/post コロナにおける社会変革への寄与が期待される研究開発課題等を募集しています。

※企業主体(返済型)は with/post コロナ以外も対象

詳しくは下記 URL よりご覧ください。
<https://www.jst.go.jp/a-step/koubo/index.html>

◆【NEDO】「アルミニウム素材高度資源循環システム構築」に係る公募

アルミニウム素材の高度資源循環システム構築のため、不純物元素除去技術、微量不純物存在下の材料特性向上技術の開発を行う事業者を公募します。

詳しくは下記 URL よりご覧ください。
https://www.nedo.go.jp/koubo/EV2_100226.html

◆【関東経済産業省】令和3年度「中小企業知的財産活動支援事業費補助金(中小企業知的財産支援事業費)」の公募開始

中小企業等による知的財産の保護・活用を促進することを目的として、知的財産支援施策を拡充させる事業及び中小企業等に対する知的財産支援の先導的な取組を定着させる事業の実施に要する経費を補助します。

詳しくは下記 URL よりご覧ください。

https://www.kanto.meti.go.jp/seisaku/chizai/2021_chizai_hojyokin.html

◆【甲府商工会議所】緊急事態宣言の影響緩和に係る「一時支援金」について

甲府商工会議所では、一時支援金の事前確認作業を会員事業所様を対象に行っております。

詳しくは下記 URL よりご覧ください。

<https://kofucci.or.jp/news/20210418/>

◆【甲府商工会議所】令和2年度補正予算 小規模事業者持続化補助金(低感染リスク型ビジネス枠)について

小規模事業者持続化補助金(低感染リスク型ビジネス枠)とは、小規模業者等が、経営計画及び補助事業計画を作成して取り組む、感染拡大防止のための対人接触機会の減少と事業継続を両立させるポストコロナを踏まえた新たなビジネスやサービス、生産プロセスの導入等に関する取組を支援するものです。

詳しくは下記 URL よりご覧ください。

<https://kofucci.or.jp/news/20210420-3/>

◆【甲府商工会議所】小規模事業者持続化補助金(一般型)について

小規模事業者持続化補助金(一般型)とは、小規模事業者等が、地域の商工会議所または商工会の助言等を受けて経営計画を作成し、その計画に沿って地道な販路開拓等に取り組む費用の2/3を補助する制度です。(補助上限額：50万円(通常枠)、「認定市区町村による特定創業支援等事業の支援」を受けた小規模事業者については、補助上限額が100万円)

詳しくは下記 URL よりご覧ください。

<https://kofucci.or.jp/news/20210407/>

◆【厚生労働省】令和3年度「業務改善助成金」のご案内

業務改善助成金は、中小企業・小規模事業者の生産性向上を支援し、事業場内で最も低い賃金(事業場内最低賃金)の引上げを図るための制度です。生産性向上のための設備投資(機械設備、POSシステム等の導入)などを行い、事業場内最低賃金を一定額以上引き上げた場合、その設備投資などにかかった費用の一部を助成します。

詳しくは下記 URL よりご覧ください。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/roudoukijun/zigyonusi/shienjigyou/03.html

◆【厚生労働省】「人材確保等助成金(テレワークコース)」のご案内

良質なテレワークを新規導入・実施することにより、労働者の人材確保や雇用管理改善等の観点から効果をあげた中小企業事業主が助成対象となります。

詳しくは下記 URL よりご覧ください。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/telework_zyosei_R3.html

◆【山梨県】やまなし地域課題解決型企業支援金(令和3年度)

本事業は、地域の課題解決を目的としてイノベーションを伴う事業(新しい考え方や手法を取り入れて、地域に新たな価値を生み出す事業)を新たに起業または、Society5.0 関連事業等の付加価値の高い産業分野での事業継承または第二創業する者に、起業、第二創業または事業承継に必要な経費の一部としてやまなし地域課題解決型起業支援金(以下「起業支援金」という。)を交付するとともに、事業の立ち上げに関する伴走支援等を行うことにより、事業の促進による地方創生を実現することを目的としています。

詳しくは下記 URL よりご覧ください。

<https://www.pref.yamanashi.jp/seichosangyo/chiikikadaikigyoshienkin.html>



■03 特許出願情報 (1件)
～山梨大学が出願した最新特許情報をご紹介します～

特許情報については、クラブ会員様のみへの提供となっております。
本掲載では非公開とさせていただきます。



■04 事務局からお知らせ

◆会費請求書発送のお知らせと納入のお願い

5/10(月)に請求書を発送いたしました。お手元に届きましたら、ご確認のうえ、6月末までに納入くださいますようお願い申し上げます。

◆技術課題等、ご相談について

技術課題や大学の知恵を借りたいなど、ございませんでしょうか。
会員会社様の持っておられる技術課題を伺います。
ご希望の会員様がございましたら、事務局までお気軽に連絡してください。



- 1) このメールの内容は、提供された会員様限りでご使用下さい。
- 2) メールの内容については国立大学法人山梨大学が著作権を有します。

